

# 学校教育目標：自ら学び 心豊かで たくましい 鉢っ子の育成

第16号



# 鉢っ子

TEL 82-5011  
FAX 83-5428

スローガン

すべての児童、すべての教職員が「笑顔あふれる」活動をしよう

キーワード：「笑顔」



## 「ヒヤリ」「ハット」 したことがありますか？

児童や先生方に「ヒヤリとしたこと(経験)ありますか。」「ハットしたこと(経験)ありましたか。」「と尋ねたところ、ほぼ全員が「あります。」「と答えてくれました。」「いつ?どこ?」「と聞くと、通学時や通勤時、遊んでいる時、自転車や車の運転中等、様々な体験談を語ってくれました。それだけ日常生活の中で多くの人が遭遇していることに改めて気付かされました。

危機管理でよく知られている「**ハインリッヒの法則**」をご存じでしょうか。これは、アメリカの損害保険会社の調査部にいたハーバード・ウイリアム・ハインリッヒという人が労働災害を分析して明らかにした発生比率です。1件の重大な事故の背景には29の軽微な事故があり、29件の軽微な事故の背景には300のヒヤリハットがあるというもので、多くのことに当てはまります。この法則は、危機管理や危機意識の大切さを説いたものです。



**鉢形小学校 留守番電話の設置について**

過日(7/20)保護者の皆様は本校よりメール配信させていただきましたが、本校では「働き方改革」の一環として他校に先駆けて「留守番電話」を設定いたしました。ご理解とご協力をお願いいたします。

左記の時間帯は留守番電話の作動時間帯(応答メッセージのみ)となります。職員による直接の対応はそれ以外の時間帯となりますのでご承知ください。

①『長期期間中』午後4時30分～翌朝8時まで  
②『平日』午後6時00分～翌朝7時30分(①③以外)  
③『土・日・祝』午後6時00分～休み明け7時30分





# 2学期始業式で伝えた あ・い・う・え・お

# 夏休み明けの児童の皆さんに贈る言葉

楽しかった夏休みがあつという間に過ぎてしまい、2学期の学校生活が始まりました。楽しみな気持ちと、少し憂うつな気持ちがあつた週は入り交じっていたのではないのでしょうか。このような気持ちになるというのは、学校がたたくさんの人と関わる場所であり、自分自身を見つめる場所でもあるからだと思います。

少し元気が欲しいかなと思つたときのために、ある先生がつくつた詩を紹介いたします。

タイトルは「新しい自分発見」

□ 友だちが悲しんでいるときに  
そっと寄り添い、友だちが喜んでいるときに一緒に喜ぶ自分になろう。

□ 人のいやなことばかり見て

2学期の始業式の中で、学校長より、5つの大切な話(あ・い・う・え・お)がありました。これは、2学期が始まるということとで1日でも早く、生活のリズムを『夏休みモード』から『学校生活モード』に切り替えてもらいたいという内容でした。

- ① 『あ』＝あいきつの「あ」
- ② 『い』＝いのちの「い」
- ③ 『う』＝うんどうの「う」
- ④ 『え』＝えがおの「え」
- ⑤ 『お』＝おともだちの「お」

しまつ自分と別れ、よいところを認める新しい自分になろう。

□ あの人は変わっているよね、と遠ざけてしまつ自分と別れ、個性あるよね、と受け入れて声をかける新しい自分になろう。

□ いやだなと思つても、ついつい行つてしまつ自分と別れて、自分をしっかりと見つめ、断る勇氣をもつ新しい自分になろう。

□ いやなこと、つらいことがあると人のせいにする自分と別れ、自分で乗り越えようとする新しい自分になろう。

□ 先生や親に叱られても、自分を大切に思っているから叱ってくれると、「ありがとう」をいう新しい自分になろう。

□ 努力をおこたつている自分と別れて、努力の尊さに気付く自分を目標とする新しい自分になろう。

□ 自分はだめな人間だと思つてしまつ自分と別れ、自分には無限の可能性があると思える新しい自分になろう。

友だちと上手くいかずに悩むこと、がんばっても結果が出せず落ち込むこと、思い通りにならずにいら立つことなど、学校生活にはいろいろなことがあると思います。でも、たぐさんの経験を通して、児童の皆さんは、強く、優しく、たくましい人になっていくのです。来週からは夏休み明けの2週目に入ります。体に気を付けて、笑顔いっぱい、元気いっぱい過ごすしていきましよう。がんばれ、鉢子2322名！



令和元年度 秋の全国交通安全運動

## 令和元年9月21日(土)～30日(月)

※30日(月)交通事故死ゼロを目指す日

<目的> 本運動は、広く国民に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けるとともに、国民自身による道路交通環境の改善に向けた取組を推進することにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的とする。

<運動重点>

- (1) 子供と高齢者の安全な通行の確保
- (2) 高齢運転者の交通事故防止
- (3) 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止
- (4) 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- (5) 飲酒運転の根絶

